

$x + y + z = 8$ を満たす負でない整数解の組 (x, y, z) の個数はいくつあるか求めなさい.

(13 流通経済大)

45 個
解答は次のページにあります.

【チェック・チェック】

$x + y + z = r$ をみたす整数の組 (x, y, z) の個数は、異なる 3 種類の球がそれぞれ十分あって、何度同じ種類の球をとってもよいとして、合計 r 個をとるとり方の総数に一致します。このとり方は重複組合せよばれ、取り方の総数は

$${}_3H_r = {}_{3+(r-1)}C_r$$

として公式化されます。証明は r 個の球と仕切り棒 2 本の並べ方を考えればよいですね。

【解答】

$x + y + z = 8$ を満たす負でない整数解の組 (x, y, z) の個数は、球 8 個、仕切り棒 2 本の順列の総数に等しい。

(例えば、

$$(2, 2, 4) \longleftrightarrow \circ\circ \mid \circ\circ \mid \circ\circ\circ\circ$$

$$(2, 0, 6) \longleftrightarrow \circ\circ \mid \mid \circ\circ\circ\circ\circ\circ$$

$$(0, 0, 8) \longleftrightarrow \mid \mid \circ\circ\circ\circ\circ\circ\circ\circ$$

として対応する)。

よって、求める個数は

$$\frac{10!}{8!2!} = 45 \text{ (個)} \quad \dots\dots \text{(答)}$$

- 整数解の組の個数は、3 種類のものの中から重複を許して 8 個取る (重複組合せ) とり方の総数と一致するから

$${}_3H_8 = {}_{3+8-1}C_8 = \frac{10!}{8!2!} = 45 \text{ (個)}$$

- z を $0 \leq z \leq 8$ の範囲で固定すると、 $x + y = 8 - z$ であり、整数解の組 (x, y) は

$$(x, y) = (0, 8 - z), (1, 7 - z), \dots, (8 - z, 0)$$

の $9 - z$ 個ある。よって、求める整数解の組の個数は

$$\begin{aligned} \sum_{z=0}^8 (9 - z) &= 9 + 8 + \dots + 2 + 1 \\ &= \frac{9(9 + 1)}{2} = 45 \text{ (個)} \end{aligned}$$

← チェクリピ 246

← 整数解の組は球と仕切り棒の順列に対応する。
この対応付けの考え方に慣れておこう。

← 重複組合せの H は “homogeneous (同次)” の頭文字

← 1 つを固定して (z を固定して) コツコツ数える。